

がん治療を受けながら、働き方や職場復帰について考えるときにご覧いただければと思います、

「がんと仕事のQ&A」

編集・発行 独立行政法人国立がん研究センターがん対策情報センター
の内容を抜粋し、紹介します。



抗がん剤の副作用で業務に支障をきたしてしまうのではないかと心配です。



初めての化学療法の前には、どの程度の副作用が出るのか予想できず、不安になるものです。特に外来化学療法を受けながら仕事を続ける場合、仕事への影響が心配になるのも当然です。抗がん剤の種類や組み合わせから、一般的に予想される副作用の内容や程度について、ざくばらんに主治医に聞いてみましょう。

ただし同じ副作用でも、仕事の内容によって影響はさまざまです。また、副作用の出方には個人差もあります。その化学療法を一度経験してみると、副作用の程度や仕事への影響も大体実感できますので、休憩場所の確保など、職場に配慮してほしいことを考えて上司に相談してみましょう。

産業医や産業看護職がいる場合は、ぜひ相談してみてください。一人で悩まず、まずは予想される状況をできるだけ正確に把握し、関係者と相談していくことです。

